

年末カンパにご協力ください

今年2月24日ウクライナへのロシア軍事侵攻が始まり、現在10ヶ月が過ぎようとしています。依然現地は戦時下であり、前線での戦闘だけでなく、ウクライナ全土へのミサイル攻撃が繰り返されています。

そのような中、当団体のウクライナ救援基金をはじめとした寄付口座には、多くの方から合わせて2,000万円近くの寄付が寄せられ、カウンターパート「チェルノブイリ・ホステージ基金」を通して、現地に医薬品・医療器具、消防士の防火装備などを緊急に送り届けることができました。あらためてご寄付いただいた方々に感謝申し上げます。現在も現地と連絡を取りながら、必要な支援を続けています。

現地は厳しい冬を迎えています。11月21日には、カウンターパートで中心になって活躍されているドンチェヴァさんから「こちらでは雪が積もっています。そして夜間には零下8℃の寒さです」との知らせが入りました。1月、2月とさらなる寒さが待っています。ミサイル攻撃で発電所が破壊されエネルギー供給が断たれると、この寒さが人々を直撃します。特に、病弱な人々にとっては、命を脅かす寒さとなります。

そこで、私たちは「チェルノブイリ・ホステージ基金」と相談して、従来の医薬品・医療器具などに加え、寒さをしのぐために必要な物を支援しようと決めました。さらに、以前からつながりのあるキーウの団体「ゼムリヤキ」にも同様の支援を行うこととしました。

様々なものが値上がりして大変な中となりますが、「年末カンパ」をお願いします。「ウクライナに温もりを届けたい」と思います。一日も早い平和を願い、小さな助け合いが平和を築くことを信じて現地への支援を続けていきます。ウクライナの人々に心の温もりも届くようにと願っています。ぜひ、支援にご協力ください。

2022年12月 チェルノブイリ救援・中部

* 寄付先など詳しくは、裏面をご覧ください

寄付先

◆ウクライナ救援基金

- ・三菱UFJ銀行 名古屋営業部
普通6949211

◆一般寄付

- ・三菱UFJ銀行 高畑支店
普通 1682863
- ・郵便振替 00880-7-108610

<口座名義>

特定非営利活動法人チェルノブイリ救援中部

・クレジット決済によるご寄付も可能です(下記QRコードから)



届けようウクライナに“温もり”を

空襲警報が鳴る中で
氷点下の寒さを耐える暮らし

集中暖房*停止
停電 断水

*地区や建物全体にパイプに
温水や蒸気を流して各戸を
暖房するシステム



寒さから身を守る

防寒インナー 寝袋
アルミホイル(防寒用)

暗さから身を守る

LEDライト
LED懐中電灯

生活を守る

ガスコンロと必要な燃料
保温バッグ
浄水用フィルター(飲料に適さない水の利用)
充電用バッテリー付きラジオ
モバイルバッテリー
電圧安定装置 発電機

命を守る

医薬品
医療機器



オンラインで
寄付をする



*写真は、ホステージ基金FBより

戦時下、日本へのクリスマスカード作り

NPO法人 チェルノブイリ救援・中部

【住所】〒460-0012 名古屋市中区千代田5-11-33 ST・PLAZA・TSURUMAI 本館5階 B号室

【電話】052-228-6813(月・水・金10:00~15:00)【E-mail】chqchubu@muc.biglobe.ne.jp